

平成23年3月11日

香川大学人材育成プログラム「21世紀源内ものづくり塾」第4期生募集について

香川大学は、平成20年度の文部科学省科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」事業に採択され、香川県と徳島文理大学香川薬学部と連携して、「21世紀源内ものづくり塾」（以下、源内塾）という人材育成システムを20年10月開設しました。現在、第2期生と第3期生を育成中ですが、この度、3月14日から4月15日までの間、第4期生を募集します。

平賀源内を輩出した香川には、オンリーワン、ナンバーワンと言われているものづくり企業が少なくありません。しかし、今日のグローバル競争を勝ち抜くためには、地域の中小企業が培ってきた「コア技術」を生かしながら付加価値向上を目指し、継続的に取り組むことが何より必要であると考えています。特に、景気回復感が乏しい地域中小企業では、足元の取り組みに追われやすいところですが、中長期的な視点に立って人材を育成することも重要です。

源内塾では在籍する2年間において、「売れるものづくり」が企画・開発できるようあなたをスキルアップさせます。「座学」と「課題研究」を通じ、ハイテク技術を理解しながら受講者のビジネスマインドを磨き、中小企業の新製品開発に結び付けて行きます。まず、最初は、6ヶ月間の座学です。マイクロ・ナノなど先端分野のものづくり技術に取り組んできた大学教授など多彩な講師陣が、売れるものづくりについて易しく体系的に講義し、実習も行います。残り1年間余りは、「課題研究」です。ここでは、受講者自らが抱える課題について、まず、テーマの設定を行い、次に、担当する指導教員とマンツーマン方式で研究に取り組み、問題解決能力を養います。さらに、課題研究と並行して、経営コンサルタントの指導によるビジネスプラン作成プログラムがあり、作成テクニックやノウハウの習得を通じ、受講者それぞれの企業の新製品・新事業の開発を目指します。

受講料は無料です。ものづくりに関心がある社会人と学生の方のチャレンジを心よりお待ちしております。

1. 対象者 次のいずれかに該当する方で、平成24年3月まで在籍見通しがある方。
 - ①ものづくり関係の企業に勤めている社会人
 - ②大学、大学院又は高等専門学校に通っている学生
2. 募集人数 15名程度
3. 募集期間 平成23年3月14日（月）～平成23年4月15日（金）
4. 応募書類 ①入塾申請書（所定のもの）、②履歴書（任意様式）
5. 応募書類 〒761-0396 香川県高松市林町2217-20
の提出先 香川大学微細構造デバイス統合研究センター 源内塾係
6. 選考方法・日程 書類選考及び面接の2段階選考とし、日程などは、別途お知らせします。
7. 受講期間 平成23年5月～平成25年3月
8. 受講料 無 料
9. 受講場所 香川大学 社会連携・知的財産センター他。その他詳細は、「21世紀源内塾」にアクセス下さい。

<http://www.kagawa-u.ac.jp/kenkyu/gennai/application.html>

お問い合わせ先

- 香川大学微細構造デバイス統合研究センター 源内塾係 十河
- TEL/FAX : 087-864-2529
- メール : sogou@eng.kagawa-u.ac.jp



文部科学省 科学技術振興調整費
地域再生人材創出拠点の形成事業

香川大学 人材育成プログラム

21世紀 源内ものづくり塾

第4期 塾生募集

(募集期間：平成23年3月14日
～4月15日)



源内塾とは

平賀源内を輩出した香川には、オンリーワン、ナンバーワンといわれるものづくり企業が少なくありません。しかし、グローバル競争を勝ち抜くには、自ら培ってきたコア技術の付加価値向上について、継続的に取り組むことが求められます。

その一環として、香川大学では平成20年10月に人材育成プログラム『21世紀源内ものづくり塾』を開塾しました。『21世紀源内ものづくり塾』では、香川県、徳島文理大学香川薬学部と連携し、専任スタッフを中心とした教授陣が21世紀を担うものづくりのリーダーを育成します。

- 開塾：平成23年5月（修了：平成25年3月）
受講対象：ものづくり企業に勤める社会人
香川県内企業に就職希望する学生（内定者含む）
受講料：無料
内容：座学（6ヶ月）・課題研究（約1年4ヶ月）

21世紀源内塾

検索

↑
Click!

【お問い合わせ先】

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20

香川大学微細構造デバイス統合研究センター

Tel/Fax：087-864-2529

（肖像画提供：財団法人平賀源内先生顕彰会）